

石川県ピアノ連盟 創立20周年記念

加藤 一郎

公開講座・特別公開レッスン

2024年

8/25

(日)

聴講料

1,500円/全日



公開講座 10:30-12:00

ショパンの音楽様式  
—様式の変遷を巡って—

公開レッスン 13:00-16:40  
(受講生4名)

会場：MPC楽器センター金沢 2階  
MPC HALL KANAZAWA

主催:石川県ピアノ連盟

共催:石川県音楽文化協会

後援:北國新聞社

助成:公益財団法人いしかわ県民文化振興基金

お問い合わせ: pianorenmei2004ishikawa@gmail.com

Facebook



# 講師 加藤 一郎 Profile

東京藝術大学器楽科ピアノ専攻卒業、ヴィンタートゥア音楽院ソリストコース留学。  
杉浦日出夫、米谷治郎、マックス・エッガー、クリストフ・リスケの各氏に師事。ザルツブルクで  
タチアナ・ニコラーエワ、ラナースでコンラート・ハンゼンのマスターコースを受講。内外でリサイ  
タル、オーケストラとの共演、室内楽、伴奏などの演奏活動を行い、NHK-TV/FM等に出演す  
る。それらの演奏活動に対して「加藤は優れた音楽性をもつ、筋の良いピアニストであり、音楽を  
豊かに歌いあげることができるという貴重な資質をもった一人である。」(ムジカノーヴァ誌)と好  
評を得る。演奏法研究にも力を入れ、著書に『ショパンのピアニスム：その演奏美学をさぐる』(音  
楽之友社)、『ショパンによるバロック音楽の受容に関する研究』(ヤマス書房)等があり、バッ  
ハ、ショパン、シューマン、リスト、ラフマニノフなどの音楽様式を中心に論文多数。ショパン国  
際会議、ヨーロッパ・ピアノ教育連盟国際会議、韓国ピアノ協会、日本ピアノ教育連盟、在日ポー  
ランド大使館、日本音楽学会等様々な大学及び研究機関で多くの講演を行う。ショパン国際ピ  
アノコンクール・イン・アジア、大阪国際音楽コンクール、アセアン国際ピアノコンチェルト・コンク  
ール他、国内外の多くの国際コンクールの審査を行う。その他、アジア国際ピアノアカデミー(韓  
国)など、内外からマスターコースの講師としてたびたび招聘される。ショパン・ナショナルエデ  
ィションの日本語版監修者を務める他、ムジカノーヴァやモストリー・クラシック誌にも寄稿多  
数。日本学術振興会科学研究費補助金を5回受給。文部科学省専門委員を歴任。金沢大学助教授、  
国立音楽大学大学院教授を経て現在、国立音楽大学特別研究員。日本ショパン協会理事、  
日本ピアノ教育連盟理事。

## 《Lesson Program》

- 13:00-13:45 小谷 美月 (小4)  
ショパン国際ピアノコンクールinASIA 課題曲より
- 13:45-14:45 矢崎 和合 (小5)  
ショパン国際ピアノコンクールinASIA 課題曲より  
～休憩～
- 14:55-15:55 平 明穂 (高3)  
ショパン エチュード Op.10, Op.25より 他
- 15:55-16:40 越川 さゆり (会員)  
ショパン バラード第3番 Op.47

## Piano Concert ～第20回ピアノ発表会～

2024年10月13日(日)

開演：13時

会場：石川県文教会館

ご来場をお待ちして  
おります

主催：石川県ピアノ連盟

共催：石川県音楽文化協会

後援：北國新聞社